

出席者 19名 司会：内田恵美子

12時10分～14時10分

1. 開会の祈り（大竹隊長）

2. 隊長よりの報告

聖歌隊は奉仕団体であり、奉唱という意識を持って欲しい。  
奉仕活動で参加している人とそうでない人といるのが感じられる。  
会衆から利用されるようになって欲しい。  
今年のアンセム予定一覧配布 新曲は1曲（4/13）

3. 委員の信任

昨年の委員を、今年度も継続することが承認された。  
委員に手伝いが必要なら委員から隊員に声をかける。  
長年の委員留任が続いていることが今後の課題である。

4. 各委員からの報告

① 企画委員より（内田エ）

昨年の出席人数は、ミニ合宿 24名 軽井沢合宿 19名 他教会訪問 21名  
12/8 トイスラーでのマリンバとのコンサート 15名

今年の予定：

ミニ合宿 5/17～18 福島県郡山市 聖ペテロ聖パウロ教会  
(マリンバとの共演予定)

軽井沢合宿 8/22～25、

他教会訪問 9/21 浅草聖ヨハネ（有志はホームレスの人への弁当配り奉仕可）

② 財務委員より（内田ケ）

会計報告配布、信任。 剰余金の使い道を検討する

③ 礼拝委員より（大西シ）

礼拝・練習日程、配布済み楽譜一覧表、去年のアンセム奉唱の CD、住所録配布  
金曜日の練習の3日前位に、全員にメールを出しているが受け取っていない  
場合連絡する。

配布済楽譜一覧を見て、楽譜を持っていない場合は連絡が欲しい。

④ 記録委員より（本多）

礼拝は朝 10 時より始まると思って欲しい。アンセムが始まるまでに聖歌隊席  
に着席する。

やむを得ない理由で遅刻の場合の（出欠の）判断は隊長に一任。

金曜の練習も大幅に遅れる場合はなるべく連絡するように。

いずれも事前にわかっている時は大西の PC に、当日の連絡は、隊長か本多の  
携帯に連絡。

## 5. 隊員の意見

- （自分自身の）音程が甘くなっている。慣れてしまわず初心に戻ってやっていきたい（加藤）
- 事情で遅れたり欠席したりするが努力していきたい（遠藤）（田代）
- 誰が欠席か事前にわかっていたらそれなりの準備が出来る。結婚式などチャペルの為になることをしていきたい（大八木）
- 隊長には元気でいて欲しい（関）
- 出欠とらない方が良い。出欠より練習の内容の方が重要（大西レ）
- 奉仕の気持ちを持ってやっていきたい（生井）
- 金曜はいつも遅れるとわかっているので連絡しなくても良いようにして欲しい（浅川）
- 声帯は筋肉だから毎日練習しましょう。結婚式に出席することは時にしんどい（藤川）
- 礼拝、奉唱の意味を考えながら歌いたい（間庭）
- パート毎に（欠席などの）連絡を取り合うと良い（田島）
- 聖歌隊に入れて嬉しい。皆さんに教えていただきたい（高谷）
- 次期隊長のことも考えていただきたい（大竹ヒ）
- 入隊条件にクリスチャンだけでなく求道者も入れて（田邊）→既に入っている
- 聖歌隊はライフワークになった。男性隊員募集したい（内田）
- 出欠を取らなくて良い聖歌隊になることが理想（隊長）
- （男性隊員募集に関して）立教大学の聖歌隊出身者の名簿入手したがどのようにアプローチしたら良いか、委員で検討中。（大西シ）
- 聖歌なども事前に練習してきて（本多）
- アルトに早く慣れたい。隊員が増えたので何らかのルールは必要（内田エ）

欠席者（望月、川津、浅井）の意見書を出席者全員に配布

総会欠席者で意見書未提出の人は意見を出して欲しい（大西シ）

ケビン司祭よりお通夜やお葬式にも聖歌隊に声をかけて良いかと聞かれた（内田ケ）  
結婚式と違い突然なので難しいが皆で検討する。＊結婚式の出席も強制ではない

## 6. 閉会の祈り